



2022年10月31日

各位

会社名 カンロ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 三須 和泰  
 (コード: 2216 東証スタンダード)  
 問合せ先 取締役常務執行役員 CFO  
 財務・経理本部長 阿部 一博  
 (TEL. 03-3370-8811)

### 通期業績予想並びに期末配当予想の修正(創業110周年記念配当)に関するお知らせ

当社は、2022年10月31日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2022年4月28日に公表しました通期業績予想並びに2022年5月27日に公表した期末配当予想を以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 2022年12月期通期業績予想数値の修正(2022年1月1日～2022年12月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	24,200	1,530	1,590	1,080	76.49円
今回修正予想(B)	24,950	1,830	1,900	1,270	91.57円
増減額(B-A)	750	300	310	190	—
増減率(%)	3.1	19.6	19.5	17.6	—
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	21,589	1,254	1,291	879	62.33円

(注) 1. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、2021年12月期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 2022年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### (2) 修正の理由

キャンデイ市場でのグミカテゴリーの力強い伸長は継続しており、当社においても主力ブランドおよび新製品が好調に推移しております。飴カテゴリーも、のど飴を中心に前年を上回って推移しており、当社においても「ノンシュガーのど飴」シリーズや人流の回復に伴うコンパクトサイズ・スティック形態が計画を上回って推移しており、売上高は前回発表予想数値に比べ7億50百万円増加の249億50百万円となる見込みです。営業利益は、原材料価格や工場諸経費の増加に対し、販売数量の大幅な増加による限界利益の増加・生産性向上と商品価格の改定により前回発表予想数値に比べ3億円増加の18億300百万円、経常利益は3億10百万円増加の19億円、当期純利益は1億90百万円増加の12億70百万円の見込みとなりました。

※ 業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 期末配当予想の修正について

### (1) 期末配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想(2022年5月27日発表) (株式分割前換算)		12円50銭(注) (25円00銭)	—(注) (50円00銭)
今回修正予想 (株式分割前換算)		17円50銭(注) 内訳： 普通配当 12円50銭 記念配当 5円00銭 (35円00銭)	—(注) (60円00銭)
当期実績	25円00銭		
前期実績 (2021年12月期)	15円00銭	25円00銭	40円00銭

(注) 2022年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。2022年12月期第2四半期末の1株当たり中間配当金につきましては、当該株式分割前の実際の配当金を記載し、2022年12月期の年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割前換算した場合の2022年12月期の1株当たり期末配当金は35円00銭(うち10円00銭は記念配当)となり、1株当たり年間配当金は60円00銭となります。

### (2) 修正の理由

当社は、2022年11月10日をもちまして創業110周年を迎えます。これはひとえに株主の皆様をはじめ、全てのステークホルダーの皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝を申し上げます。つきましては、株主の皆様のご支援に感謝の意を表するため、期末配当金について、普通配当12円50銭に加え1株につき5円の創業110周年記念配当を実施する方針を決議いたしました。

尚、株主への利益還元は重要な政策であり、「中期経営計画2024」においては、2024年度までに配当性向を40%迄に段階的に引き上げる株主還元の拡充を定めております。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の配当は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上